



ありて、本をよむる
 因の爲方因在
 中命の海の家は
 因を果しとて
 ちと 新以海海
 火正能し 海
 中候とののり
 横おとののり
 実こり重の重
 越及之層よ地記つ丹
 お星代 叶の
 海ありこは中
 本あり新の
 のは中中
 のあり今
 通本を格き
 お送る如未

美野

二二日

本城光英

すあ

本城義彦

